

研究課題番号	5-2001
研究課題名	気候変動に伴う黄砂の発生・輸送に関する変動予測とその検出手法に関する研究
研究実施期間	令和2年度～令和4年度
研究機関名	(国研) 国立環境研究所
研究代表者名	清水 厚

1. 委員の指摘及び提言概要

黄砂の発生・輸送に関する変動予測と検出に関する研究成果が得られ、順調に進捗している。テーマ間の連携がよく取られていると思う。早く現地フィールド調査ができるよう願っている。発生源付近でのオンラインの観測が可能になれば、予測や検出の精度が向上し、環境政策への反映が可能になる。気候変動への影響シナリオが重要となると思うので、この研究がどのように新たな視点が入り、これまでよりもどのように役立つのかをより明確化して欲しい。地域特有の植生や風などデータ取得が難しい項目もあるが、地域特性を踏まえた黄砂発生のメカニズムの解明を期待する。国際協力により事前の対策を提起できるような知見に結び付けていただきたい。

2. 採点結果

評価ランク：A